



2018  
03  
No.701

## 交流を通して漁業者のつながりを深める



第2回未来へつなく漁業担い手ラウンドテーブル



宮崎初かつおフェアのほり渡し式

## CONTENTS

### FISHING POLITICS

漁政

第2回 未来へつなく漁業担い手ラウンドテーブルを開催

宮崎県漁政対策委員会 第7回委員会

平成29年度第3回  
ロケット打上げに関する事前協議

平成29年度 宮崎県救命胴衣着用率  
向上運動実施における実演講習会

平成30年2月属人水揚げ表

平成30年2月末現在漁業生産統計

### FISHERY MANAGEMENT

漁協経営情報

漁協通常総会・総代会

### BUSINESS

購買事業情報

防風柵・津波ガード商品案内

スーパーマーケット・トレードショー2018

### FISHERIES CO-OPERATIVE

漁連情報

東京・恵比寿で「宮崎の旬の  
食材」展示商談会に出展

平成29年度 第7回理事会

### FISHERIES EXPERIMENT

水産試験場

宮崎県においても赤潮を形成する  
有害・有毒プランクトンについて  
—増養殖部—

2月の動き(県関係)

### RELATED ORGANIZATION

関係機関

平成30年度

宮崎県旋網漁業組合 通常総会

平成30年度 宮崎県かつお・まぐろ  
漁業者協会 第1回役員会

青い羽根募金に係る感謝状伝達式

編集者挨拶

2月の動き

水産宮崎ダウンロードサービス

※必要な方はコチラから A4 サイズで出力出来ます。



## 第2回 未来へつなぐ漁業担い手 ラウンドテーブルを開催

**平** 成28年度にスタートした水産業の長期計画においては、漁業担い手の確保育成を重点プロジェクトと位置づけ、平成28年度に設立された宮崎県漁村活性化推進機構を中核機関として、新規就業者への窓口機能の強化や体系的な研修体制の整備を図っている

このような中、昨年度初開催、今回2回目となるラウンドテーブルは2月1日、宮崎市のホテルメリージュを開場に漁業者自らの意識向上や機運の醸成、関係者の取組に向けて結束を図る場として、推進機構、県、漁連の主催により開催された。

会は、機構 宇戸田会長、宮崎県 河野知事の主催者挨拶の後、漁青連の中野会長を座長として進められた。先ず串間市で漁業研修を受け、4月以降、本格的に着業するJF串間市東の瀬能勝利さんからの事例報告があり、その感想も含めて「新規就業者の地域での受入体制について」をテーマに新規就業者を増加させるために、漁業者自身は何ができるのか、何をすべきか、どのように地区内に受け入れるかについて出席した14名の漁業者がそれぞれの立場で活発に意見を交わした。

引き続き、推進機構が新規就業者の窓口機能の強化を図るために今回ホームページサイトを立ち上げる「新規就業応援バンク」の説明を行い、3月1日に東京で開催される全国青年・女性漁業者交流大会の宮崎県代表者JF北浦(北浦旋網船協業体)の宇戸田実也さんによる旋網船の経営改善を目的とした様々な取組について発表が行われた。



## 宮崎県漁政対策委員会 第7回委員会

**宮** 崎県漁政対策委員会(会長 宇戸田 定信)は、去る2月7日(水)水産会館4階 第一研修室にて、第7回委員会を開催した。協議内容は下記の通り

### 協議事項

- (1)平成30年度ロケット打上げについて
- (2)県外陳情時の補助について
- (3)日向灘掃海艇訓練による事故報告について

## 平成29年度 第3回 ロケット打上げに関する事前協議

**漁** 政対策委員会 第7回委員会にひきつづき、5階 大研修室にて、平成29年度第3回ロケット打上げに関する事前協議が行われた。協議内容は下記の通り

### 協議事項

- (1)平成30年度ロケット打上げについて



# 平成29年度 宮崎県救命胴衣着用率向上運動実施における実演講習会

平成30年2月19日(月)に日向市細島港工業港内において、日向海上保安署の主催により、宮崎県農政水産部水産政策課、宮崎県漁連の協力の下、漁業者および遊漁者を対象に、救命胴衣実演講習会が開催された。

同講習会は、2月1日～2月28日の1ヵ月間を救命胴衣着用率向上運動の強化月間として実施されたもので、宮崎県北部における沿岸での漁業及び遊漁活動時における救命胴衣着用率の向上を図ることで、海中転落による死亡事故を防止し、また同時に安全意識の高揚をもって海難事故全般の防止に資することを目的としている。

講習会では、参加者に対し日向海上保安署の署員により救命胴衣着用の重要性、その効果およびメンテナンスに重点を置いた説明が行われた。

また、実際に海中転落事故を想定し、同署員が救命胴衣を着用し、岸壁から海に飛び込むデモンストレーションも行われた。



## 平成30年2月属人水揚げ表

漁協名 \ 区分	2月分			2月末累計			昨年同月累計			増減		魚価対比 %
	数量 t	金額 千円	魚価 円/kg	数量 t	金額 千円	魚価 円/kg	数量 t	金額 千円	魚価 円/kg	数量 t	金額 千円	
北浦	1,510	116,593	77	3,090	259,414	84	4,935	345,327	70	-1,844	-85,913	20.0
島浦町	252	90,866	360	402	150,820	375	319	151,482	474	83	-662	-20.9
延岡	1	1,046	1,809	9	7,479	799	39	16,491	424	-29	-9,011	88.3
延岡市	32	17,907	551	70	40,182	574	89	47,409	531	-19	-7,227	8.2
庵川	88	59,529	676	150	100,086	666	159	87,938	552	125	12,148	20.5
門川	13	10,893	825	27	20,076	733	25	18,904	749	-603	1,172	-2.1
日向市	337	285,236	847	572	503,947	882	630	455,592	723	-59	48,355	21.9
都農町	32	22,169	686	75	66,976	894	84	64,063	765	-9	2,914	16.8
川南町	270	231,045	855	467	400,365	858	491	420,777	857	-24	-20,411	0.1
一ツ瀬	10	6,737	674	20	14,833	751	22	16,431	749	-2	-1,597	0.2
檉浜	3	2,240	643	10	5,634	551	26	9,377	364	-16	-3,743	51.5
宮崎	46	49,991	1,076	46	49,991	1,076	216	98,878	457	-170	-48,887	135.7
宮崎市	42	27,349	645	111	77,181	697	197	95,637	487	-86	-18,456	43.3
日南市	287	180,020	627	451	323,389	717	420	282,119	672	31	41,270	6.7
南郷	621	233,566	376	860	325,307	378	742	345,372	465	117	-20,065	-18.7
栄松	44	18,965	426	63	34,235	542	46	28,222	609	17	6,012	-10.9
外浦	216	74,463	345	298	102,874	346	244	87,185	357	53	15,689	-3.1
串間市東	88	39,320	444	177	78,641	444	308	133,235	433	-131	-54,594	2.7
串間市	847	481,980	569	2,243	1,247,386	556	1,956	1,054,170	539	287	193,216	3.2
合計	4,744	1,949,914	411	9,142	3,808,818	417	10,949	3,758,608	343	-1,807	50,210	21.4

端数処理の関係で、下1桁が合わない部分があります。

# 平成30年2月末現在漁業生産統計

上段 数量：トン  
下段 金額：千円

漁業種類名 漁協名	かつお 一本釣	まぐろ 延縄	旋網	曳縄	底曳網	船曳網	定置	養殖	その他	合計
北浦			3,002	0	40		46	1	2	3,090
			211,843	4	9,686		32,803	1,184	3,894	259,414
島浦町		60	258	3			17	62	3	402
		54,848	23,937	2,441			7,395	59,639	2,560	150,820
延岡				0	1	7			1	9
				132	783	4,548			2,016	7,479
延岡市				0	13	2	46	0	8	70
				257	3,695	1,322	28,991	48	5,868	40,182
庵川		78	19	0	10		22	11	10	150
		62,648	3,009	5	5,441		12,686	9,023	7,274	100,086
門川		3		0	8	10			6	27
		3,052		89	3,307	5,676			7,953	20,076
日向市	45	443		0	3	7	63	1	10	572
	27,366	428,818		173	1,246	1,626	31,616	1,255	11,847	503,947
都農町		64		1					9	75
		58,791		884					7,302	66,976
川南町		400		31	0				36	467
		343,437		26,490	246				30,191	400,365
一ツ瀬				3	2				14	20
				2,803	1,667				10,364	14,833
檣浜						4			6	10
						1,037			4,597	5,634
宮崎		25				10			11	46
		40,136				1,857			7,998	49,991
宮崎市		47	8	17	6	8	25		1	111
		39,844	863	15,000	3,154	1,786	14,510		2,025	77,181
日南市	151	238		10			42		11	451
	60,962	218,109		8,239			22,423		13,656	323,389
南郷	447	217		24			170		2	860
	156,624	75,369		21,593			69,316		2,405	325,307
栄松	32	18		13					0	63
	9,019	10,472		14,229					514	34,235
外浦	209	67					22		0	298
	67,334	23,245					12,174		122	102,874
串間市東				10			150		17	177
				6,930			63,412		8,299	78,641
串間市				1		3	1	2,236	3	2,243
				1,083		9,178	651	1,232,526	3,948	1,247,386
合計数量	882	1,659	3,287	113	83	51	602	2,311	152	9,142
〃金額 (魚価)	321,306	1,358,769	239,652	100,351	29,225	27,031	295,976	1,303,675	132,833	3,808,818
前年数量	781	1,642	5,106	129	102	276	698	2,025	190	10,949
〃金額 (魚価)	315,865	1,288,579	330,095	124,084	36,098	83,997	317,544	1,112,396	149,951	3,758,608
数量増減	101	17	-1,819	-16	-19	-225	-96	287	-38	-1,807
〃対比(%)	12.9	1.1	-35.6	-12.2	-18.7	-81.5	-13.7	14.2	-19.9	-16.5
金額増減	5,441	70,191	-90,443	-23,733	-6,873	-56,966	-21,568	191,279	-17,117	50,210
〃対比(%)	1.7	5.4	-27.4	-19.1	-19.0	-67.8	-6.8	17.2	-11.4	1.3
魚価増減	-40	34	8	-76	-1	224	37	15	83	73
〃対比(%)	-9.9	4.3	12.8	-7.9	-0.4	73.8	8.1	2.7	10.6	21.4

端数処理の関係で、下1桁が合わない部分があります。

## 漁協通常総会・総代会

11 月決算組合の平成29年度通常総会が一齐に開催され、平成29年度業務報告書及び平成30年度事業計画等の提出議案を審議し承認決定した。組織及び事業概況は次の通り。

	栄松漁協通常総会 (1月29日)	南郷漁協通常総会 (2月5日)	外浦漁協通常総会 (2月6日)
正組合員数	59名	206名	103名
准組合員数	2名	30名	2名
購買事業の取扱高	8,788万円	9億4,231万円	4億4,237万円
販売事業の取扱高	3億9,986万円	56億3,764万円	18億5,627万円
加工事業の取扱高		2億6,633万円	

♪海とっしょに 浜とっしょに♪

**元気に暮らそう JF 共済**

キョロコ くらし かせい リコー  
ねんきん がんしん なぎさ年金

漁業協同組合・JF共済推進本部  
<http://www.kyosuiren.or.jp>

**これからもよろしく大漁オイル**

キョレンオイル  
**大漁**  
シリーズ

（エンジンオイル）  
大漁スーパー  
大漁ロイヤル  
大漁LL  
（大漁ハイブリッドスーパー）  
大漁ハイブリッドスーパー  
大漁ハイブリッドスーパー

**これからもよろしく大漁オイル**

キョレンオイル  
**大漁**  
シリーズ

（エンジンオイル）  
大漁スーパー  
大漁ロイヤル  
大漁LL  
（大漁ハイブリッドスーパー）  
大漁ハイブリッドスーパー  
大漁ハイブリッドスーパー

# FISHERY MANAGEMENT

# 防風柵・津波ガード商品案内

日本パーツが開発した「防風柵」の大きな特徴は、「有孔折板」による風の影響を軽減する働きがあり、全国の港で活用されている。また、「津波ガード」には様々な漂流物を対象とした商品がありこちらも全国の港で活用されている。



## 防風柵

設置場所	油津港
柵高	15.5m
延長	104.0m



## 津波ガード

設置場所	名古屋港
設置目的	津波による被害軽減、引き波時には普通自動車等の海への流出防止
数量	24.0m



## 津波ガード

設置場所	八戸港
設置目的	津波による漁船やタンカー等の進入防止
数量	34本

忘れてませんか？あなたの命を守る大切なもの。

**救命衣、着用**



**していますか？**

宮崎県漁業就業者確保推進センター 宮崎県漁業協同組合連合会

**資材の購入は系統へ**

**漁協・漁連・全漁連**

お問い合わせ先  
宮崎県漁業協同組合連合会 購買事業部 0985-28-6111

S  
S  
E  
Z  
I  
S  
D  
B

# スーパーマーケット・トレードショー2018

**流** 通業界最大級の展示商談会「スーパーマーケット・トレードショー2018(主催:一般社団法人新日本スーパーマーケット協会)」が幕張メッセで2月14日より3日間開催された。前年度に引き続き本展示会に出展。業務用商品メヒカリ米粉付き・フカカツ、フカ唐揚げ・シイラカツ、シイラポーションカット・ハモ骨切り、ハモカツ、沖鯊フィレ(2種類)、沖鯊生ハム、からすみパウダー、沖鯊西京焼き。小売用商品宮崎魚うどん・そば、マヒマヒフレーク、フカバジルオイル、フカの煮魚風、フカの生ハム、フカのジャーキーの展示。フカカツ、ハモカツ、メヒカリ米粉付き(揚げ)、沖鯊の生ハム、からすみパウダーの試食を行い、来場バイヤーに商品提案を行った。



来場者は3日間累計で88,121名(去年は86,768名)と、昨年とほぼ同じであった。今回本県ブースは会場奥側で、来客者が少ないのではとの心配があったが、印象としては昨年と同じくらいの賑わいがあった。

2月14日(水)	28,164名 / 天候:晴れ
2月15日(木)	31,842名 / 天候:晴れ
2月16日(金)	28,115名 / 天候:曇り
3日間合計	88,121名

人と自然との調和

**わかしお** を使おう!

資材の購入はJFグループ(漁協・漁連・全漁連)へ



S  
S  
E  
N  
N  
S  
D  
B

# 東京・恵比寿で「宮崎の旬の食材」 展示商談会に出展

宮崎県漁業協同組合連合会と宮崎のさかなビジネス拡大協議会は共同して、東京で開催された展示商談会に「宮崎初かつお」で出展しました。

この展示商談会は、一般社団法人みやPEC推進機構が、首都圏のホテルやレストラン、飲食店のオーナーや仕入れバイヤーを招待して、「宮崎の農林水産物やそれらの加工品」を一堂に集めて試食展示や商談、意見交換会を行うもので、県内の21業者、うち水産関係6社が出展しました。

今回の県漁連ブース出展では、「近海一本釣り漁」の漁獲量日本一の座を獲得している「宮崎初かつお」を空輸で持ち込み、実際に試食展示して、首都圏の仕入れバイヤーにその美味しさをアピールしました。

中でも、今回提案の特徴は、「かつお切り身のブロック」のお届け便。

宮崎で水揚げされた新鮮なかつおを専門工場で、「頭や骨、内臓」を取り除き、食べられる部分だけを冷蔵の航空便で、直接お店にお届けするものです。

近年、レストランや飲食店は、「かつおが捌ける板前さん」が居ないお店が増えてきているとのこと。今回の商談では、従来の「ラウンド(魚体丸ごと)仕入れ」より「切るだけでお刺身が作れるでブロック仕入れ」に関心が集まりました。

- ・「かつお試食も美味しいよ。」
- ・「これならゴミが出ないねえ」
- ・「外国人スタッフでも刺身が作れるなあ」などなど

今後、この「かつおブロック出荷」ますます伸びることを期待しております。



会場全景



紹介パンフレットページ



ただいま試食中



出展ブース

FISHERIES CO-OPERATIVE



## 平成29年度 第7回理事会

漁連では、2月21日(水)水産会館4階第一研修室において、平成29年度第7回理事会を開催し、次の事項について報告及び議案審議を行い、全議案とも原案どおり承認された。

### 報告事項

- (1)平成30年 1月末損益概況について
- (2)JF経営指導宮崎県委員会の結果について
- (3)日南製氷第二工場の閉鎖に伴う今後の対応について

### 附議事項

- |       |               |
|-------|---------------|
| 第一号議案 | 参事の任免に関する件    |
| 第二号議案 | 事業計画に関する件     |
| 第三号議案 | 固定資産の処分に関する件  |
| 第四号議案 | 諸規程の一部改正に関する件 |
| 第五号議案 | 石油類の価格改定に関する件 |

# JFライフジャケットA

(自動膨張式救命胴衣)



### 商品特徴

- ポケットと背中に、系統ロゴマーク「JF」刺繍入り。
- 海中転落事故の捜索費用の助成を目的とした保険を付与。
- ナイロンジャージ素材の襟付きで、首にソフトタッチ。
- 重量わずか540g。
- 浮力11.3kg(体重110kgの方でも大丈夫です。)
- マチ付きポケット採用。  
(携帯電話等を入れることができます。)
- ポンプスプール(別売)を交換すれば、何度でも使用可能。
- ホイッスル・エア吹入補助バルブ・緊急手動レバー・反射リフレクター付き。
- 自動膨張式なので、泳ぎが苦手な方も安心。
- 国土交通省型式承認番号:第4458号。



FISHERIES CO-OPERATIVE

# 宮崎県においても赤潮を形成する 有害・有毒プランクトンについて —増養殖部—

## はじめに

**皆** さんは赤潮と言われる現象は海の色が変わる(赤くなる)ことをイメージされると思います。この海の色が変わる現象を引き起こしているのが0.01~0.1mmサイズの小さなプランクトン達です。彼らは環境条件が整えば狭い海域に集中して増殖します。その時出現している種類によっては赤褐色、褐色、緑色、黄緑色・・・と様々な潮色の変化を見せます。そして出現した種によっては重大な漁業被害をもたらす場合があります。

水産試験場では赤潮による被害の回避や軽減につながるように、過去に赤潮による漁業被害が見られた北浦湾をはじめ、県下養殖場(図1)において、海水の温かい時期(4月~10月)に赤潮を形成する有害なプランクトンの発生状況を調べる「赤潮調査」を実施しています。

今回は県内における赤潮発生状況と赤潮が発生したときの対処法を紹介したいと思います。

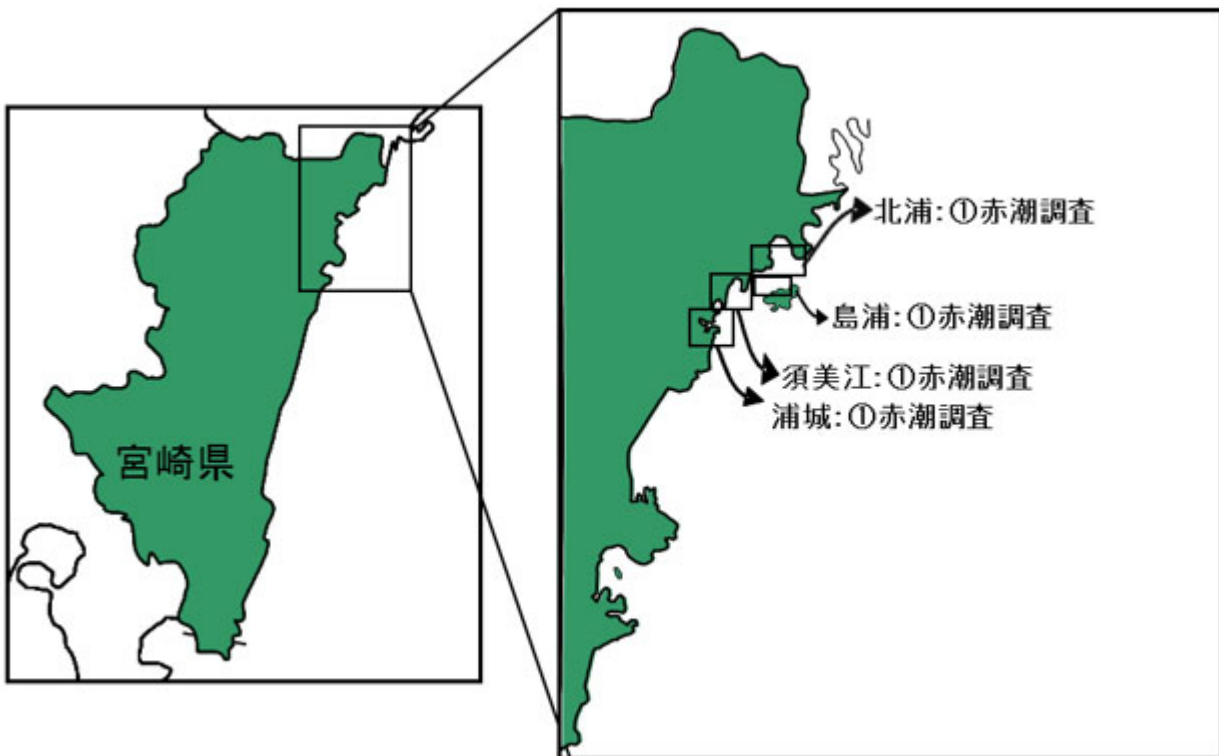


図1 養殖漁場における赤潮原因プランクトンモニタリング調査実施位置図



FISHERIES EXPERIMENT

## 本県の赤潮発生と漁業被害の発生状況について

昭和58年度から平成29年2月までの宮崎県の赤潮発生件数及び漁業被害件数の推移を図2に示しました。

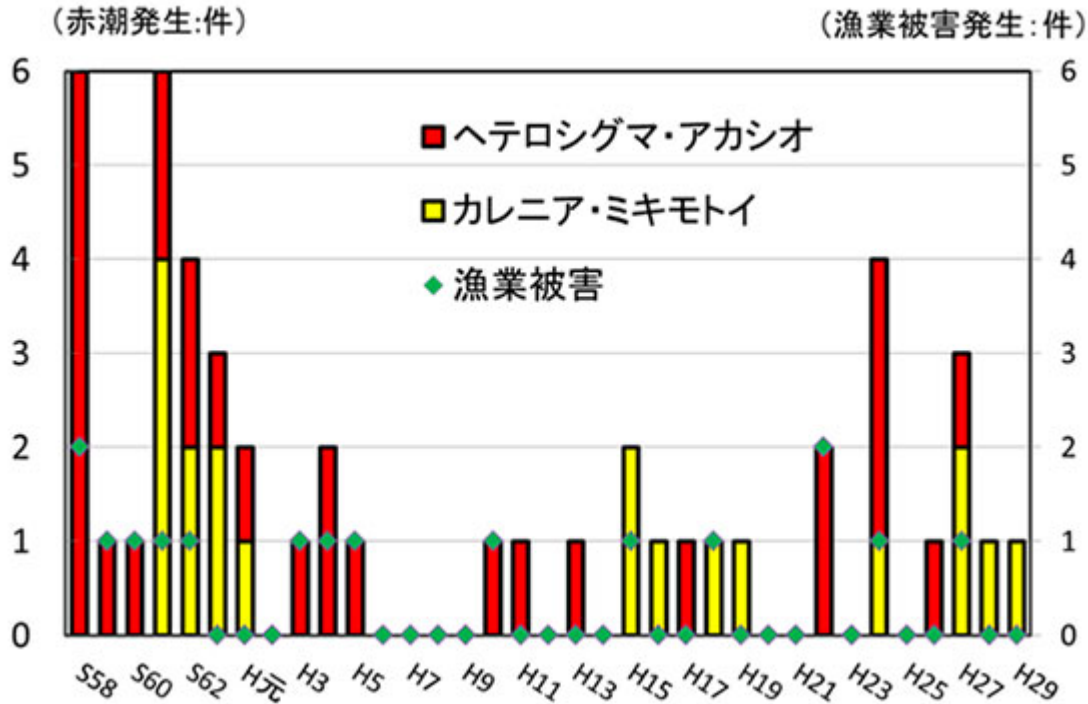


図2 昭和58年から平成29年2月までの赤潮発生件数及び漁業被害件数の推移

昭和58年度以降宮崎県で漁業被害をもたらした主なプランクトンはカレニア・ミキモトイとヘテロシグマ・アカシオの2種です(図3)。特にカレニア・ミキモトイは漁業に深刻な被害を与えることがあります(図4)。

近年の赤潮発生件数は年間0~4件と30年前に比べ少なくなっていますが、漁業被害は引き続き発生しており、平成27年はカレニア・ミキモトイ赤潮により漁業被害が発生しました(図5)。平成29年にも、7~8月に県北の養殖場周辺でカレニア・ミキモトイによる赤潮が1件発生しましたが、幸い漁業被害はありませんでした。では、次にこのカレニア・ミキモトイについて詳しく紹介します。

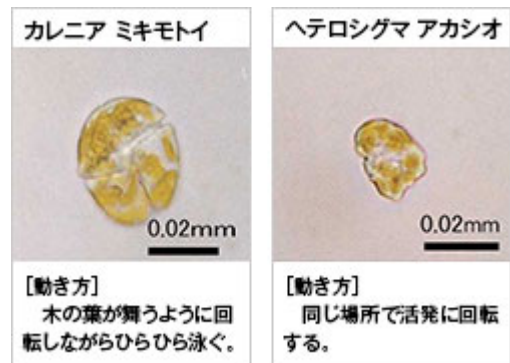


図3 赤潮プランクトン及びその特徴ある動き方



図4 昭和58年以降宮崎県で確認された赤潮による漁業被害の件数と被害額



図5 カレニア・ミキモトイ赤潮により鰓を大きく開けて死亡した魚

### カレニア・ミキモトイの特徴について

＜宮崎県赤潮発生対応マニュアルにおける注意・警戒基準＞

○注意レベル: 100細胞/mL(アワビ類に対して10細胞/mL)

○警戒レベル: 1,000細胞/mL(アワビ類に対して100細胞/mL)

カレニア・ミキモトイは例年瀬戸内海や九州海域などの西日本を中心に赤潮を形成しており、平成29年度は伊万里湾で大規模な漁業被害をもたらしました。近年では東京湾や函館湾などの東日本でも赤潮形成の報告があり、全国的に監視と警戒を行う必要のある種の1つとされています。

カレニア・ミキモトイはシストと呼ばれる休眠細胞を作らないことに加え、強い光に弱く、基本的に弱めの光が差し込むような水深を漂っているために赤潮化しても気づかれにくいという特徴があります。また、普段は珪藻類(赤潮原因プランクトンと栄養塩を取り合う競合関係にある植物プランクトン)が優勢なのですが、低日照の状況が長く続くと、本種の方がより増殖に有利となり、赤潮化しやすくなりますので梅雨時期や曇天が続くような日には特に注意が必要です。

赤潮プランクトンの多くは環境条件が悪くなるとシェルターの様なシスト(休眠細胞)を作って悪条件下をしのぎます。しかし、カレニア・ミキモトイは条件の悪い冬季でもシストを作らず、越冬することが知られており、本県の調査でも冬季に北浦湾、浦尻湾で存在が確認されています。そして、この越冬するプランクトンの数が次の水温上昇期の増殖に影響する可能性があると言われてています。

また、本県で過去カレニア・ミキモトイ赤潮が発生した年には、同時期あるいは発生前の時期に豊後水道海域で赤潮の形成がみられたことから、本県のカレニア・ミキモトイ赤潮の監視・予察には隣接海域の発生状況を把握しておくことが有効であると考えられますので、普段から地先沿岸のみでなく、まわりの海域の情報も積極的に入手しておくことが重要です

## 赤潮対策の餌止めはなぜ重要なのか？

赤潮対策としては、事前に気象状況や周辺海域の様子を警戒することが大切ですが、それでも養殖場周辺で発生してしまうことがあります。そのような場合、最も優先される対応とすれば餌止めの実施です。

赤潮が形成された場合、魚にとってダメージを受けやすいのが鰓であり、カレンシア・ミキモイなどが漂っている場所で魚が呼吸をする際に水に含まれたプランクトンが鰓の細胞を損傷させるという報告があります。

給餌などの作業を行うと魚は興奮して呼吸量が増えます。そのため、より一層海水を飲み込み、結果的に鰓を激しく損傷し、その程度によっては呼吸困難となり死に至る事になります。

高密度での赤潮が発生した場合は餌止めをしても死に至る事がありますが、赤潮発生時には、餌止めを行うこと、また、不用意に生簀に近づくと、給餌と誤解して、浮上したり、興奮したりして呼吸量が増え、リスクが増すこととなりますので、生簀周辺で赤潮プランクトンが漂っている時にはできる限り生け簀に近づかない事が好ましいとされています。

## おわりに

これからも、安心して養殖漁場を利用するためには、漁場を管理する漁協と現場をよく知る養殖業者の皆様方が、漁場環境の現状や周辺海域の状況を把握し、赤潮に備える事が大切になります。

赤潮対策には発生初期段階での対応が大切ですので、もし養殖漁場等で何か異変を感じた場合は、地元の漁業協同組合、水産試験場(0985-65-6212)または所管する農林振興局(東臼杵農林振興局(0982-32-6135)、南那珂農林振興局(0987-23-4312))の水産担当まで連絡をお願いします。

## 2月の動き(県関係)

1日	漁業担い手ラウンドテーブル(宮崎市)
9日	第316回 宮崎県内水面漁場管理委員会(宮崎市)



## 平成30年度 宮崎県旋網漁業組合 通常総会

**平** 成30年度通常総会が開催され、全議案とも異議無く承認された。  
協議内容は下記の通り

### 協議事項

- (1) 平成29年度事業報告及び収支決算書の承認について
- (2) 平成30年度事業計画及び収支予算書(案)の承認について
- (3) 平成30年度賦課金額及び徴収方法の決定(案)について

尚、総会終了後、宮崎県水産試験場より「イワシ・アジ・サバに関する漁海況情報」「海況に関する話題提供」、漁業・資源管理室より「TACについて」について研修を行った。

## 平成30年度 宮崎県かつお・まぐろ 漁業者協会 第1回役員会

**宮** 崎県かつお・まぐろ漁業者協会(会長 濱上 貢)は、去る2月22日(木)南郷漁協会議室において平成30年度第1回役員会を開催し、全議案とも異議無く承認された。協議内容は以下の通り

### 附議事項

- |       |                              |
|-------|------------------------------|
| 第1号議案 | 平成29年度事業報告書及び収支決算書の承認について    |
| 第2号議案 | 平成30年度事業計画書及び収支予算書(案)の承認について |
| 第3号議案 | 平成30年度賦課金の額及び徴収方法の決定(案)について  |

## 青い羽根募金に係る感謝状伝達式

**宮** 崎県水難救済会は、平成30年2月13日(火)、今年度の青い羽根募金に係る感謝状の贈呈のため、陸上自衛隊都城駐屯地および宮崎市役所危機管理局長室を訪問した。

伝達式では、長友事務局長より、陸上自衛隊都城駐屯地司令廣田1等陸佐および宮崎市役所総務部危機管理課宮本局長へ青い羽根募金の協力に対する御礼を述べ、感謝状を贈呈した。



RELATED ORGANIZATION

## 編集者挨拶

お世話になっております。

水産宮崎編集を担当しております田中でございます。いつも「水産宮崎」をご覧いただきありがとうございます。

「水産宮崎」の担当となり、早いもので3年が経過致しました。これまで多くの方々の協力を得てなんとか水産宮崎を発行することができました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

さて、皆様にとってどんな3年間だったでしょうか。私にとってこの3年間は、時の流れの早さを感じさせられるほど毎日が目まぐるしく、長いようで短い3年間でした。

さて、私事でございますが、このたび異動により宮崎県漁連日南支所勤務を命じられ過日着任致すこととなりました。

新天地での業務は、どのようなことが待っているか期待と不安が入り混じっておりますが、この3年間での経験を活かせるよう努力していきたいと思っております。

最後に皆様方の健康と操業の安全、大漁をご祈念致しまして、私の挨拶と代えさせていただきます。

## 2月の動き

1日	県知事とのラウンドテーブル	13日	青い羽根募金に係る感謝状伝達式 (陸上自衛隊都城駐屯地、宮崎市役所危機管理局長室)
2日	平成30年度宮崎県旋網漁業組合 通常総会	14日～16日	スーパーマーケット・トレードショー2018
7日	宮崎県漁政対策委員会 第7回委員会 平成29年度第3回ロケット打上げに関する事前協議	19日	救命胴衣実演講習会(日向市)
9日	初かつおフェアのぼり渡し式	21日	平成29年度第7回理事会
		22日	宮崎県かつお・まぐろ漁業者協会第1回役員会

